

Eブロック自治会自主防災研修会報告

日 時 2020年11月7日(土) 13時~14時30分
場 所 Eブロック自治会集会所
参加者 役員・地区民生委員・防災リーダー会代表3名



コロナ禍により、各避難施設での自主訓練が中止となっており、役員会では独自の自主防災研修を行いました。毎月の定例役員会に合わせ、前半は研修、終了後に役員会をいたしました。

(入室前の検温、マスク着用、換気、手指消毒を徹底)

今回は、藤沢市湘南大庭市民センター地域担当(防災)の瀬川さんにお越しいただき、防災に関して役員からの質問、疑問に加え、ご自分の体験談も交えながら回答や説明をいただきました。1時間半という時間でしたがとても有意義な研修会となりました。

質問1 Eブロックでは担当ごとに「木札」を順番で回しているが、家の外に出しておくのか、中でもいいのか？

⇒ 木札を回しているという自治会は他にないと思う。表をみてもしっかり組織化されていてすごいです。今の時代に合った内容に変えていってもいいのではないかと。

質問2 要介護支援者の対応について。まず避難施設の駒寄小学校に行き、そこから市民センター、専門施設への流れになるのか？

⇒ 要支援者については、直接一次非難場所(市民センター)へ行き、そこから二次避難施設(病院、介護施設等)に移動する。家族などが連れていけない場合はセンターへ連絡すれば担当者が移動の手伝いをする体制になっている。

一般の方はまず「Eブロック自治会集会所」に避難する。自宅が安全であれば自宅で待機。庭にテントを張る、車の中を利用するというのも方法の一つ。

*これに関しては別添リーフレットをよく読み家のわかりやすいところに保管してください。

質問3 自宅の備蓄でカセットコンロを保管してるが使いきれず困っている。

⇒ ガスを抜いて処分なので、できるだけ使い切ることでできる量を調整しながら備蓄する。

質問4 災害の時は空き巣など犯罪も多発する。自分たちで警備することがいいのか？

⇒ 警察に通報してください。

最後に、やはり自宅が1番落ち着くことができる。集会所の利用に関し、女性専用の部屋を確保すべき(授乳、着替え等)、仕切りや簡易組み立てベットなどはセンターから渡せるので活用してほしい。簡易トイレ(1個で4回分)も購入できればあった方が安心。庭に穴を掘って周りを三角テントで囲むことも可能。市民センター地下に水タンクがあるので給水することが出来る。なにより重要なのは「ご近所付き合い」日頃からコミュニケーションをとっておくことでいざというときにお互いが助け合っていけるように心がけていくことが大切である。

★役員会では、現状に合った自主防災組織を見直し、変えていく必要があると考えています。